

飛躍

TOKAI UNIVERSITY TAKANAWADAI JUNIOR & SENIOR HIGH SCHOOL

HIYAKU

第277号



東海大学附属高輪台高等学校・中等部 学校報

●発行日/2009年5月1日

●発行者/東海大学附属高輪台高等学校・中等部 校長・杉一郎

「知性と品性、そして感性を」

若き日に汝の思想を培え

Cultivate thy thought in thy early days

若き日に汝の体を養え

Make thy body strong in thy early days

若き日に汝の智能を磨け

Improve thy wisdom in thy early days

若き日に汝の希望を星につなげ

Chain thy hope to the stars in thy early days

TOP*NEWS

ダンス部 全国大会2位

高輪カップ(男子バレーボール)開かれる



高等学校新入生代表の安達万純さんと中等部新入生代表の小島寛航君による『入学の言葉』



ダンス部、全国大会出場のメンバー



熱戦が繰り広げられた高輪カップ

2009年度学校運営方針

—今年度の「重点目標」—

中等部の3学年がそろって、いよいよ中高大の10年間一貫教育が繋がりました。中等部1期生である3年生は、全ての行事が「初めての～」であり、今年度は中等部最大の行事であるニュージーランド研修旅行と、中等部体育祭、卒業アルバム作りなど、クリアしなくてはならないハードルがたくさんあります。この中等部の活動を中心に、今年度の重点目標を昨年度より増やしました。さらに、中高を通じて、授業の質を高めるための新たな目標設定もあります。これから1年間、教職員一同「重点目標」に向かって積極的に取り組んでいきたいと思ひます。



来月号からの『飛躍』で、これらの改革への取り組みを詳しくお知らせしていきたいと思ひます。

ようこそ高輪台高等学校・中等部へ



安達 万純

1年1組 文京区立文林中学校出身

私は、10月まである都立高校を第1志望にしていました。しかし、その都立高校の吹奏楽部の演奏と高輪台高校の吹奏楽部の演奏を聴いて、前々から何度も聞いていた高輪台高等学校の明るく表現豊かな音色、そして高い演奏技術に惹かれ、吹奏楽部に入りたいという気持ちが強くなりました。そして、高輪台高等学校の学校説明

新入生の声

会に行った時の吹奏楽部の演奏と、先生のお話の「勉強と部活動を両立させるべき」という言葉を聞いて「やっぱり私は高輪台高等学校に入りたい」と思いました。

今、入学することができ、とても嬉しく思います。これから、卒業するまでの間、たくさんの人と出会い、様々なことを学び、経験していきたいと思います。また、最後まで部活と勉強を両立させ、何事にも一所懸命に取り組んでいきたいです。先生方、先輩方、ご指導のほどよろしく願います。

保護者の声

安達 房子

1年1組 安達万純さんのお母様

娘が小さいころ頃から、縁あって高輪台吹奏楽部の演奏を何度も聴いていました。進路は、吹奏楽ができる学校を条件に公立高校に絞り、活動内容や演奏をたくさん聞きました。ところが最終的に決める段階になった時、娘が「やはり高輪台の明るい響きが忘れられない」と言いました。急遽、高輪台の学校説明会に参加し

たところ、明るい先生方の確固たる教育理念と自信、指導成果、生徒さんの明るさに、吹奏楽だけでなく、授業や行事等の学校生活全体にも素晴らしい魅力があることを知りました。さらに顧問の先生のお話に心打たれ、帰道は親子共に感動と期待で心がいっぱいになりました。

あの明るい響きは、先生・生徒・校舎すべてから出ていることがわかり、今は親子共々貴重な3年間をここで過ごすことができる喜びでいっぱいです。これから始まる高校生活が人間形成においても有意義なものとなりますよう、ご指導よろしく願います。

歓迎の言葉



高校生徒会会長

大沼 雄貴

3年4組 足立区立東綾瀬中学校出身

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。入学式で1年生の皆さんの姿を見て「僕も2年前はあそこにいたんだな。なんだかついこの間のことみたいだな」とあれから2年も経ったのに、入学式を迎えたのがつい最近のように感じました。そして、「この2年間あっという間に過ぎてしまうくらい充実した生活を送っていたな」とも感じました。1年生の皆さんにもそんな学校生活を送ってほしいと思います。

私は生徒会長としても、高輪台の先輩としても、楽しく充実した時間を過ごすための手助けをしたいと考えています。そして「いつまでも続いたらいいのに」と思えるような学校生活を送ってほしいと思っています。友人と過ごす日常、部活動に打ち込んだ時間、将来の夢の実現へ向けた勉強などは必ず役に立つと思います。その素晴らしい時間を一緒に共有していきましょう。



中等部生徒会会長

長瀬 慶太郎

3年B組 港区立白金小学校出身

新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。高輪台高校中等部での学校生活の始まりです。

みなさんの「目標」は何ですか。新しい環境の中で、多くの人たちと出会い、自分自身の目標に向かって学校生活を送ることと思います。学校生活の中では、不安なこともあるかと思いますが、困った時は互いに支え合い、そして嬉しい時はその喜びを友達とわかちあい、楽しく学校生活を送ってください。様々な学習、行事、部活動を通して、自分の個性を発揮し、「責任を持って何事もやりとげる」ことの大切さを学ぶことができます。

この学校には、親切な先生方や優しい高校の先輩方、そして中等部の2・3年生がいますから、安心して学校生活を送ってください。

中等部1学年だより

オリエンテーション合宿

4月4日から2泊3日、静岡県にある東海大学三保研修館で新入生オリエンテーション合宿を行いました。入学してすぐに寝食を共にし、いろいろな見学や体験を通して、クラスや学年で親睦を深めました。中等部生活のよいスタートが切れたのではないのでしょうか。

中等部1年生オリエンテーション

中等部教頭 小林 潔

4月4日からの2泊3日、「中等部1年生オリエンテーション合宿」が実施されました。この行事は、「新入生同士の仲を深めること」、「集団での生活・行動の規律を学ぶこと」が目的です。これをきっかけにして、スムーズな学校生活を送って欲しいと思います。

出発式では、「静岡県清水の三保は、東海大学の発祥の地であり、しっかりと見てきて欲しい」また、「これから長く付き合うことになる周りの人達と、たくさん会話をして欲しい」という2点のお願いをしました。最初は、入学直後ということもあり、集団に緊張感が漂っていました。しかし、何度かの「バス乗降」や「点呼」を繰り返しているうち、生徒諸君の硬い表情もだんだん和らいできました。

研修館では、特に「挨拶の大切さ」、「集団行動の重要さ」、「思いやる心や感謝の気持ちの必要さ」を学びました。わずか3日間でしたが、確かに小学生から中学生へ成長した姿を見ることができました。今後の活躍を、大きく期待したいと思います。

かけがえのない3日間

志村 優司

1年A組 大田区立出雲小学校出身

僕は、この3日間で数えきれないほどの大切なことを学びました。チームワーク、規則を守る大切さなど、友達や先生などが全面的にフォローしてくれたおかげでちゃんと学ぶことができました。海洋博物館では、エイの昼と夜の行動の違いにとっても驚きました。チョウチョウウオという魚は、あごの下が青白く光ったり不思議な行動をするのでとても勉強になりました。そして何よりこの3日間で一番学んだことは、友達の大切さです。友達は自分が困っている時や悩んでいる時いつも助けてくれるとても頼もしい人ばかりです。佑未子先生が言っていた思いやりの力がいっそう強くなったと思います、とても嬉しい気持ちでいっぱいです。

新しいスタート

伊藤 真穂

1年B組 千葉区立草野小学校出身

「なんて楽しいだろう」心の中で何度もくり返していました。それはこの合宿に来る前、不安でいっぱいだったからです。もちろん期待も大きかったのですが、友達をまったく知らない中でのスタートだったからです。

イチゴ狩りの時すれ違った友達に「今何個食べた？」と聞いていくうちに、新しい友達ができました。話じぶらそうだと思っていた子が話かけてみると話しやすかったです。そのうちにたくさんの友達に話しかけている自分に驚きました。1日目より2日目、3日目と話しやすい友達が増えていきました。

初めは、何でいきなり合宿なんだろうと思っていました。今は、その意味が分かったような気がします。中学校生活での1番の不安である友達づくりが吹き飛んだからです。新しい生活への希望が見えてきました。スタートです。



日本平でお昼ごはん



おもしろい魚がいっぱいいるよ!!



おなかいっぱい食べました

中等部2学年だより

新年度を迎えて

春が来て中等部にも新しい仲間が入ってきました。希望に目を輝かせた1年生を見ると、こちらの気も引き締まってくる気がします。2年生は入学して1年が過ぎ、高輪台高校中等部の生活にも慣れて余裕が出てきたのではないのでしょうか。後輩たちの見本となり、先輩たちの力強いサポート役となれるよう、いい1年間のスタートを切ってください。

今回は中等部2年生になっての熱い気持ちを聞かせてもらいました!! 勉強に、部活動に、そして日々の生活に、頑張ってくれることを期待しています。

中2の抱負

2年生になって成長したいこと

椎名 卓巳

2年A組 横浜市立大岡小学校出身

2年生になったら先輩になったり、勉強が難しくなったりするので、いろいろと成長していかなければいけないと思います。勉強面では、どの教科も難しいですが特に英語が苦手です。1年生の時も苦労してきたのに、2年生になったらもっと難しくなるのでとても心配です。そこで、まずは英語を好きになりたいです。英語を頑張るって勉強するという前に、好きになるということが何より大事なことだと思います。部活動などでも好きだからこそ頑張るってでき、上達できるのだと思います。勉強でも、好きになることを目標にしたいです。

生活面では先輩になります。僕たちの先輩は優しく接してくれました。僕も先輩たちを見習っていきたいです。1年生が2年生になる時に、僕たちを見習いたいと思えるような先輩になりたいです。

陸上を頑張る!!

本橋 大輝

2年B組 台東区立浅草小学校出身

僕の中2の抱負は1500m走で自己ベストタイムを更新することです。

僕が中学生になったらやりたいと思っていたことの1番は部活動でした。小学生の時に学校見学でこの学校の活気あふれる部活動の様子を見て、この学校に入りたいと思いました。

入学してどの部に入部するか迷いましたが、僕は陸上部に決めました。毎日なんとなく練習していました。でも、初めて試合に出ることになり、その時ビリにだけはなりたくない、と思いました。結果は真ん中くらいの順位で自分の予想よりいい結果で嬉しかったです。ただ走ることが好きで入部したのですが、その試合の後、速く走れるようになりたいと思うようになりました。これからは目標を持って努力したいです。

新年度を迎えた学校生活の様子



中等部3学年だより



視野を広げて考えよう!

学年所属 浅野 幸介

こんにちは。今年度からみんなと社会科を勉強していく浅野幸介といます。さて、みなさんはもう中等部3年生。来年は高校生ですね。周りの大人が言うことに疑問を持ったり、考えたりすることが色々と多くなっていませんか？今まで当たり前と思っていたことを、『なんでだろう？』と立ち止まってみたり、『私は違う方法でやりたいのに！』と反発してみたり。

もっと、様々なことに疑問に感じてみましょう。常識は、なぜ常識なの？ものごとを逆から見たらどうなるの？ どうして反対意見の人がいるの？ なぜ？ どうして？ 答えは出ないかもしれませんが、でも、何かに気付いて考えて、連鎖的に疑問を増やしていく。そうすると、世界が今までとは違って見えてくるものです。

これからみんなと、『勉強』と呼ばれているもの以外も考えていきたいと思っています。よろしくね!



自分らしく、充実した毎日を送ろう

学年所属 鶴岡 薫

さわやかな陽気の5月になりました。みなさんが中等部3年生になって1か月が経ちましたね。クラスのメンバーが変わり、部活動では2学年にわたり後輩がいて、学業面では2年生の時よりもレベルアップして、と様々な面で変化を感じていることでしょう。きっと頑張り屋のみなさんのことですから、一度にいろんなことが変わってもすべてに頑張ろうと必死になっているのではないのでしょうか。頑張ることは、大切なことです。しかし頑張り過ぎてはいけなく私は思います。なぜなら、人間万能な人はいません。一度にできる頑張りには限られています。いろんなことにちょっとずつ頑張っ、そして自分らしさを忘れずにいればきっとバランスの良い生き活きとした毎日を過ごせることと思います。大切なのはコツコツです! 充実した中学生活を送っていきましょう。

新年度の様子



春休み中の頑張りを表彰



みんなで仲良く帰りま〜す!



勉強も難しくなってきた

高校1学年だより

高輪台高校に入学して1か月が経過しました。新しい学校生活はいかがでしょう？

毎号、『飛躍』のこの学年だよりは、高校1年生に関するものです。今回は、高校1年団の教員紹介をさせていただきます。

学年主任・英語
高橋 昇

3月に初めての卒業生を送り出すことができました。そのときの感動が今も忘れられません。皆さんと一緒に入学から卒業まで過ごしたいと思っています。よろしくお願いします。

1組学級担任・地歴公民
細田 功

高輪台高校に勤務して14年目に入りました。常に謙虚に初心を大切にしたいと思っています。また、1人ひとりの良さを発見していきたいと思っています。

2組学級担任・英語
南館 由里香

教師歴10年目の節目の年です。今まで出会った生徒たち、お世話になった先生方、そして今は夫である元同僚に育ててもらった心で1年生の皆さんを応援していくつもりです。

3組学級担任・保健体育
川島 純一

みんなと一緒に沢山の思いを共有して、素敵な3年間にしたいと思います。サッカー大好き、犬大好き、海の生き物、大好きです。よろしくお願いします。

4組学級担任・英語
橋 健治

7年ぶりに1年生の担任になり、いつもより新鮮な気持ちで新年度のスタートを切りました。みんながすばらしい3年間を過ごせるように祈っています。

5組学級担任・国語
數馬 大介

この3年間で、学問的な成長と共に、人間的な成長をしていきましょう。部活動で外に出ることが多いですが、出来るだけみんなとの時間を多く持ちたいと思っています。

6組学級担任・理科
山田 武範

生物学が専門の理科教員です。冬に眠っていた生き物が次々に目覚めるこの季節が好きです。春は多くの生き物にとって始まりの季節。気分新たに頑張りましょう。

7組学級担任・保健体育
山崎 一沙

たった一度の高校生活を悔いのないように、そして自分らしさを忘れずにみんなで沢山の思い出を作りましょう。よろしくお願いします。

8組学級担任・数学
大塚 一磨

自分もみんなと同じ1年生ですが、みんなと一緒にけじめのある楽しい学校生活にしていきたいので、1日1日を大切に一緒に頑張っていきましょう。

9組学級担任・数学
田村 英典

4月は新たな気持ちで出発の時期です。頑張っていきましょう。好きなものは、映画・音楽・スポーツ・踊る大捜査線。今年度の目標は、卓球のオープン試合出場。

学年所属・国語
金子 真奈美

高校時代というかけがえのない「今」。その時を精一杯生きる皆さんを心から応援していきたいと思っています。

学年所属・公民
宮嶋 孝一

4月はリセットの季節です。頭も体もいったんリセットして新しい自分の可能性が最大限発揮できるように準備して下さい。さあスタートですよ。

学年所属・理科
石井 達人

今まで仕上げの3学年所属でしたので、1学年所属はとてフレッシュで期待しています。入口である1学年はとて重要なので一緒にがんばっていきましょう。

学年所属・理科
畠田 貴生

新しい自分に出会えるのがこの季節ですよね。勉強に部活動に、自分の気持ちをぶつけていきましょう!! 頑張れ1年生!!

高校2学年だより

とらえ方しだい

学年主任 米谷 昭人

心理テストの1つに、コップに半分の水が入っているのを見てどう思うかというテストがあります。「まだ半分ある」「もう半分しかない」等、様々なことを考えたり、思ったりすることが人間にはできます。でも現状は、ただ単にコップの中に半分の水が入っているだけなのです。それ以上でもそれ以下でもありません。様々なとらえ方をしているのは自分自身です。自分のとらえ方しだいで嫌なことだと思っていたことや悲しいと思っていたことが、楽しくてうれしいと思うこ

とができるということです。例えば、体力的につらい、激しい練習をやったとします。自分のための練習なのですが、目標がはっきりしていない人だとただ単にやらされている練習になってしまい、つまらない、厳しすぎるといった印象になってしまいます。しかし、目標をはっきりさせ、なぜこの練習が必要なのか、絶対に弱音を吐かないぞといった気持ちを持って練習すると楽しく練習ができ、自分のためになります。現状はどうなのか等をよく分析して、マイナスにとらえていないか、プラスのとらえ方とはなにかを考えると良いと思います。皆さんもとらえかたを考えて行動すると楽しい生活が待っていると思いますので、実践してみてください。

充実した1年に！

9組学級担任 田中 正行

春休みに基礎力判定結果補習を受け持ちました。私はこの学年は自分のクラスしか担当していなかったため、どんな生徒がいるかとても楽しみでもありました。参加した生徒たちは皆、自分の置かれている状況を理解しているらしく、非常に熱心に与えられた課題に取り組んでいました。これだけでも大したものだと思いますが、もっと驚いたことがありました。それは補習が終了して帰り際に「ありがとうございます！と言ってくれた生徒が何人もいたことです。これはあたりまえのことですが、忘れてしまいがちなことだ

と思います。それを無意識にできるということは素晴らしいことだと感心しました。

2年生は中だるみの学年だとよく言われます。中だるみをしない秘訣はあたりまえのことをあたりまえにやることだと思います。これは学年主任の米谷先生からもずっと言われ続けていることです。あいさつをしっかりとる。人の話をしっかりと聞く。授業を寝ないで受ける。これらのことは小学校のときはしっかりとできていたはずですが、それが高校生になってできなくなるようではいけません。きっとこの学年の生徒たちならしっかりとできると思っています。2年生はいろいろな意味で大切な学年です。充実した毎日を送ってくれることを期待しています。

体育移動授業の様子



高校3学年だより

2009年度・3学年の先生方の抱負

学年主任：江口淳二

3年生に進級した426名の諸君全員が3年生としての自覚と誇りを持ち、たゆまず努力して最も大切な進路を自分自身で実現させ、さらに1人の落伍者もなく全員が3月7日の卒業式を迎えられることを念願しています。

1組：塚田信哉

3年1組のクラス目標を2年時の「自他共栄」より、「しあわせは、いつも自分の心がきめる」とします。より具体的に毎日の生活を意識するために、この言葉にしました。不平不満や過度のストレスは、頑張るエネルギーを減少させます。心の持ち方一つで、ポジティブで行動力のあるエネルギーが増加します。高校生最後の学年を心に残る年にしましょう。

2組：大澤泉

やればできそうなことなのに、なかなか達成できないことにチャレンジする。
①学習は「団体競技」である。希望の進路を実現するためにクラスの気持ちを1つにする。
②スポーツ大会で優勝する。
③整理整頓を徹底する。
④「精皆勤率」を昨年度よりはUPさせる。
そして最後に、⑤全員で卒業する。

3組：吉川博人

1日3食しっかり食べる。
睡眠時間を6時間以上とる。
日焼けをし過ぎない。
スタジアムでのサッカー観戦を10試合。
映像でのサッカー観戦を150試合。
3組の生徒が3組でよかったと思えるようにクラスを運営する。

4組：石井みなみ

早寝早起きをする!!
机の上をきれいに使う!!
毎日クラス全員と元気に挨拶をする!!

5組：長田一水

3年5組49人笑顔で卒業!!

6組：今井貴志

6組の目標は、今年も引き続き『有言実行』です。最高学年の自覚を持って、最高学年にふさわしい言動をとってくれることを信じてやみません。最高のクラスを実現しよう!

7組：金恵潤

「けじめ」をつけて楽しむ!
「気持の切り替え」を早く!

8組：稲葉哲之介

教養を身につける。
8組の教室、職員室の机、自分の家をきれいに使う。
時間を大切にする。
8組のみんなと有意義な1年間を過ごす。

9組：上松未来

残りの高校生活が悔いなく送れるように、1日1日を大切に過ごす。

学年所属：若井牧夫

「1日1善」を貫くこと。

学年所属：松橋敬一

このごろ、人々はあまり喜ばないし、感激しないし、他の人々に感謝しません。本当に心から喜べず、心が濁いてしまっているのでしょうか。どうぞ初心を忘れずに高校生活の最終学年を最高学年にしてください。

学年所属：若林政和

数学Cを3クラス担当することになりました。1年次のときに担任でしたので、接する機会が出来る楽しみです。あと1年間、お互いに一日一日精一杯やれるところまで思いきりやって進みましょう。

学年所属：橋本衛

この4月より、翔洋高校から高輪台高校に来ました。情報の授業を担当します。よろしくお願ひします。心機一転、初心に立ち返り、生徒のみなさんと一緒に勉強していきたいと思ひます。



健康診断



写真撮影



体育移動教室

高輪カップ 開催 男子バレーボール

2009年3月22日(日)に本校アリーナにて高輪カップが開催されました。中学校の先生方のご協力により、本大会も第4回目を迎えることができました。昨年同様非常に白熱した試合が繰り広げられました。優勝した大田区立大森第二中学校はもちろん、その他のチームにとっても実りのある大会になっていれば幸いです。

予選リーグ戦

Aコート

	足立九	小岩一	西高津	順位
足立九		25-8	22-25	2
小岩一	8-25		12-25	3
西高津	25-22	25-12		1

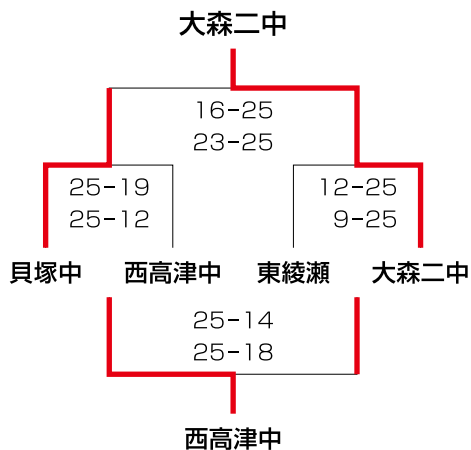
	大森二	青戸	大師	順位
大森二		25-8	25-11	1
青戸	8-25		12-25	3
大師	11-25	25-12		2

Bコート

	貝塚	東山	富士見	順位
貝塚		26-24	25-9	1
東山	24-26		25-19	2
富士見	9-25	19-25		3

	諏訪台	東綾瀬	三鷹一	順位
諏訪台		10-25	30-28	2
東綾瀬	25-10		25-22	1
三鷹一	28-30	22-25		3

決勝トーナメント



優勝	大田区立大森第二中学校
準優勝	大田区立貝塚中学校
3位	川崎市立西高津中学校

高輪カップを終えて

男子バレーボール部部长
徳岡 啓人

3年3組 東京学芸大学附属竹早中学校出身

高輪カップの目的は技術の向上、参加した中学生のみさんの親睦を深めていただくというものです。

この目的は参加してくれた中学生だけでなく大会運営のお手伝いをした私たち高校生の目的でもあります。私たちは話し合ひで、この学校の生徒であるという自覚を持ち、責任を持って大会を運営しようと決めました。

この大会は、男子バレー部員だけで運営するもので。前年の大会の改善点を活かして、少しでもよりよい大会を目指し頑張りました。現在男子バレー部員は13人しかいません。ですが皆で一丸となり今年度の高輪カップを盛り上げ、参加して下さった中学生チームにも有意義な1日になったと思います。年々レベルが上がっている中学生を見て私たちも中学生に負けていけないと思いました。今後も目標に向かって男子バレー部員一同頑張りたいと思います。



閉会式の様子



優勝した大田区立大森第二中学校

SSH活動報告

2008年度のSSH活動のまとめとして、3月22日、「関東近県合同発表会」を早稲田大学で開催しました。本校を含め、関東エリアのSSH指定校13校が参加。各自が行ってきた研究をポスターや口頭で発表しました。本校からは、3年SSHクラスの29名がポスター発表、3名が口頭発表を、2年SSHクラスの4名がポスター発表を行いました。他校の先生や生徒と意見交換でき、これからのSSH活動への糧になったと思います。今年度も研究発表が数多くあります。更なる飛躍を期待しています。

疑問との闘い

河井 悠希

3年9組 川崎市立宮前平中学校出身

私は、「どのようにして魚(メダカ)は群れをつくるのか」ということを研究テーマにし、約半年間、疑問と闘いました。まず1つ目の疑問は、メダカはどの感覚で仲間を判断するのか。2つ目はメダカが“メダカ”と判断するのにメダカのどこを見ているのか。この疑問を解決するために、試行錯誤しながら実験を行いました。私たちが予想した動きをメダカがした時は、すごうれしかったです。またそこから新たな疑問が生まれ、実験をするためにワクワクしました。

そして、発表会。私たちは口頭発表を行いました。始まる前は緊張しましたが、舞台上がり発表が始まったら緊張がなくなりました。他校の生徒から、質問や意見をいただきとても貴重な経験ができてよかったです。これからも疑問と闘っていきたいと思います。



広い会場で口頭発表する河井君、川村君、吉田君

ポスター発表を通じて

皆川 裕希

3年9組 江戸川区立小岩第五中学校出身

課題実験といっても、最初何を研究したらいいのか分かりませんでした。僕は化学が好きだったので、化学の「電池」というテーマを選択しました。しかし、テーマが決まった後でも、何を調べていいのか分からず悩んでいたところ、同じ班の本橋君がリードしてくれて、たくさんの実験を行うことができました。その結果から考察し、さらに深く調べることによって、自然と次にすることが見えてきました。また実験をしていて、調べていたことと違う結果がでてきたこともあり、まさに「百聞は一見にしかず」でした。関東近県SSH合同発表会では、ポスター発表をすることで、『人にどう説明したらわかりやすいか』、『どういうポスターがわかりやすいか』ということを学ぶことができました。私にとってこの発表がとてもいい経験になりました。



ポスター発表は、たくさんの人々が聞きにきました

1年間の集大成

小森 美由紀

2年9組 筑波大学付属中学校出身

私は、科学英語プレゼンテーションについてポスターセッションを行い、そこから学ぶことがたくさんありました。聴き手の方に伝えることの難しさ、初対面の人とのコミュニケーションのとり方、ポスター活用の工夫などです。これらはどれも経験して初めて感じたことでした。

また、他校の生徒との交流の中で得たものもあります。1人ひとりの発表の仕方、ポスターの使い方など、私にとって良い刺激となりました。多くの生徒といろいろな情報や考えを共有しあえてよかったです。

1年後の自分は、今よりも大きく前進した自分であるために様々なことを吸収し、それらを機会がある度に発揮していきたいと思います。今回、1年間の集大成ができて貴重な経験になりました。



質疑応答もばっちりです!

お知らせ

高等学校の行事 5月16日(土) 校外活動・スポーツ大会

1年

東海大学 湘南校舎見学

進路について考え、これからの
学習を充実させよう!

2年

本校総合グラウンドでの スポーツ大会

新しいクラスでの最初の
学校行事で団結しよう!

3年

バーベキュー

卒業に向けて
思い出を積み重ねよう!

一斉公開授業 5月13日(水)

英検 6月13日(土)

中2・中3・高3は全員受験です。高校生はCALLの授業を大切に!

行事 予定

May 5月

June 6月

- 1日(金) 朝礼
- 3日(日) 憲法記念日
- 4日(月) みどりの日
- 5日(火) こどもの日
- 6日(水) 振替休日
- 7日(木) 水曜日の授業
- 9日(土) 第37回後援会定期総会、第6回部活動後援会定期総会
- 13日(水) 一斉公開授業
- 14日(木) 学年集会(高1、中1)
- 16日(土) 校外活動(高1、東海大学湘南校舎見学 高3、バーベキュー)
スポーツ大会(高2、グラウンド)
- 21日(木) 生徒による授業評価アンケート、校医相談日
- 23日(土) 高輪会役員会
- 25日(月) 火曜日の授業
- 26日(火) 前期中間試験 (中等部 ~27日、高校 ~29日)
- 28日(木) スポーツ大会(中等部 午前、アリーナ)、授業(中等部 午後)
- 29日(金) 校外行事(中等部)
- 30日(土) 後援会委員総会

- 1日(月) 東海大学付属推薦小論文試験(高3)
小論文コンテスト(高1、高2)
作文コンテスト(中等部)
- 2日(火) 朝礼、生徒総会(7限目)、短縮授業
- 4日(木) 剛健検診(高1、高2、中等部)
- 5日(金) 剛健検診(高2、高3)
- 6日(土) 漢検(希望者)、後援会学年懇談会
- 13日(土) 英検(高3、中2、中3)
- 17日(水) 専門医によるカウンセリング
- 18日(木) 東海大学進学説明会(高2)、校医相談日
- 20日(土) 保護者会(高1、中1)
- 25日(木) 研修旅行(高2)(~30日)、
4時限授業(高1、高3、中等部)(~7月1日)
※7月1日は高2は振替休日
- 26日(金) 第1回中等部体育祭(総合グラウンド)
- 27日(土) スポーツ大会(高1、総合グラウンド)
- 30日(火) スポーツ大会(高3、総合グラウンド)、自宅学習日(高1)

始業式・対面式の日



中・高6学年がそろいました



新入生歓迎



就任式



初めてのホームルーム

編集 後記

先月、北朝鮮が日本?に向けて発射した「飛翔体」は「ロケット」だったのか、それとも「ミサイル」だったのか。両者の大きな違いは、人工衛星を打ち上げるか、兵器を搭載するかであり、原理的には同じであるとされる。かつて東西冷戦時代の米ソの宇宙開発競争が、じつはICBM(大陸間弾道弾)の軍備拡張競争との裏腹で行われたことは、よく知られている。科学技術は、往々にして「平和」と「軍事」の「両刃の剣」だ。それは、3年SSHクラスで開講されている「科学倫理」のテーマの1つでもある。(か)

東海大学付属高輪台高等学校・中等部

TEL.03(3448)4011 FAX.03(3448)4020 ホームページ: <http://www.takanawadai.tokai.ed.jp/>